

アンケート調査結果【抜粋】

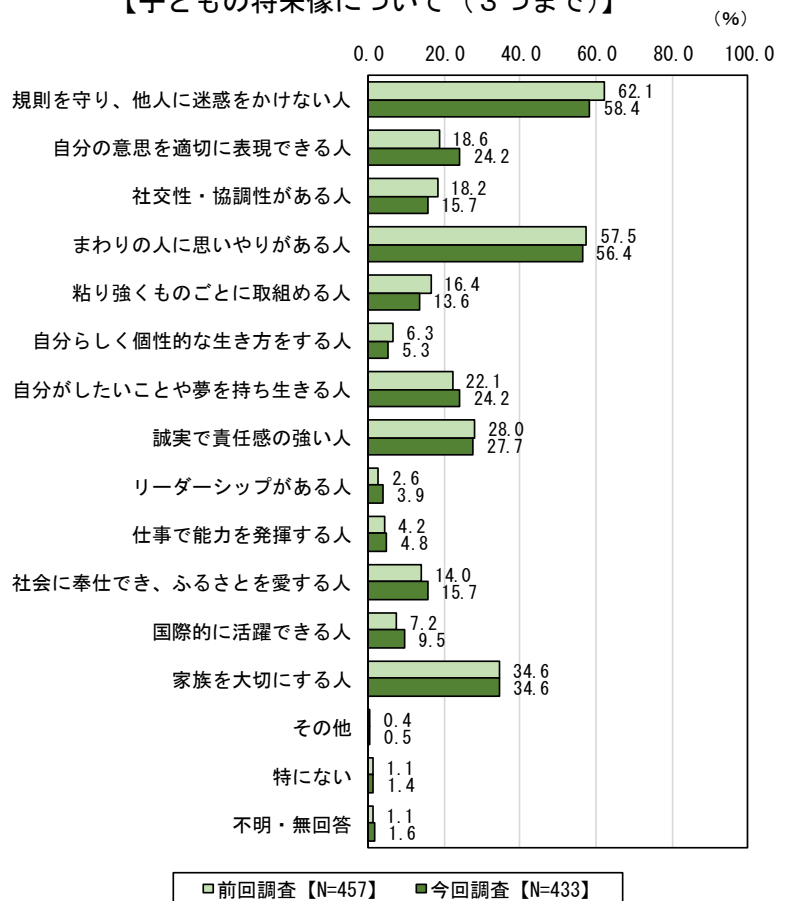
(1) 学校園・家庭・地域の連携

①子どもの将来像

子どもの将来像(どのような子どもになってもらいたい)についての回答では、前回調査(H27)と今回調査(H30)でともに「規則を守り、他人に迷惑をかけない人」が最も多く、「まわりの人に思いやりがある人」、「家族を大切にする人」がづついてい

ています。
前回調査と今回調査を比較して、最も割合が増加した項目は、「自分の意思を適切に表現できる人」であり、前回より5.6ポイント増加しています。

【子どもの将来像について(3つまで)】



②学校教育で身につけるべき能力や態度の重要性について

今回調査(H30)では、「善悪を判断する力」(94.0%)で最も多く、「言葉遣い、礼節、マナー」(93.1%)、「他社に対する理解や優しさ」(92.8%)が続いており、上位3つの項目は前回調査と同様となっています。

【学校教育で身につけるべき能力や態度の重要性について】
(重要だと思う「とても重要」+「やや重要」の合計)人の割合 (%)

	教科の基礎的な学力	意欲	自ら学習しようとする	論理的にもの考える	力	創造的な力を表現する	新しいものを生み出す	報管理をする力	コンピュータ活用や情報	語などの語学力	実際の場面で使える英	芸術面での能力や情操	音楽・美術などの	体力や運動能力	理する力	自分の健康や安全を管	善悪を判断する力	人間関係を築く力	社会で役立つとする	心や公共心	社会で役立つとする	考える力	粘り強さ	ものごとをやりとげる	郷土や国を愛する心	歴史や伝統、文化につ	積極性	自立心や自主性、	他者に対する理解や優	切にする心	生命や自然、環境を大	マナー	言葉遣い、礼節、	基本的な生活習慣	幅広い知識や教養
前回調査【N=457】	93.2	93.2	84.9	94.7	88.6	83.8	84.9	67.6	88.2	92.6	95.6	94.5	90.4	89.7	91.0	82.1	79.9	94.1	96.3	94.1	95.4	93.7	85.8												
今回調査【N=433】	91.2	92.6	84.8	91.9	85.0	83.6	82.4	63.5	86.1	91.0	94.0	92.4	87.8	89.6	88.7	76.2	75.1	89.6	92.8	90.8	93.1	90.5	83.8												

③力を入れるべき教育施策や教育事業について

今回調査（H30）では、「いじめや不登校等に関する生徒指導の充実」（86.4%）が最も多く、「学習意欲が高まる授業づくり」（86.1%）、「防災・防犯教育と安心・安全な学校づくり」（85.5%）が続いており、上位3つの項目は前回調査と同様となっています。

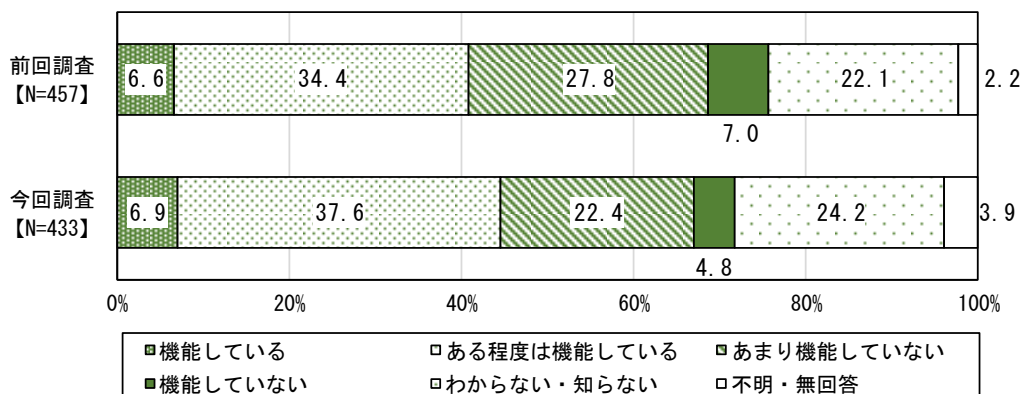
【力を入れるべき教育施策や教育事業について】
 （重要だと思う「必要である」＋「どちらかといえば、必要である」の合計）人の割合（%）

	授業サポートによる	回数を増やす	授業時間数やテストの	学習意欲が高まる	体験的な活動（実験、観察、見学など）	放課後や土曜日、夏休みなどに補習事業	学校図書室の充実と読書活動の推進	コンピュータを活用した授業の推進	外国人を活用した英語教育の推進	一貫性	小学校と中学校の指導の	豊かな心をはぐくむ道徳教育の充実	いじめや不登校等に関する生徒指導の充実	相談できる体制	悩みを専門家に気軽に	の進路指導	将来の職業や生き方など	子どもの確保	子どもと教員が向き合う	への参加の機会	ボランティア活動など	障害のある子と共に	学習の推進	安心・安全な学校づくり
前回調査【N=457】	58.0	47.3	90.4	83.6	55.4	80.5	73.7	79.0	69.1	84.9	89.9	88.2	83.6	85.3	75.3	81.2	75.3	88.4						
今回調査【N=433】	53.6	36.0	86.1	78.5	41.3	71.6	74.6	73.9	63.3	79.7	86.4	84.8	75.1	81.3	63.7	76.4	66.3	85.5						

④家庭・地域の教育力

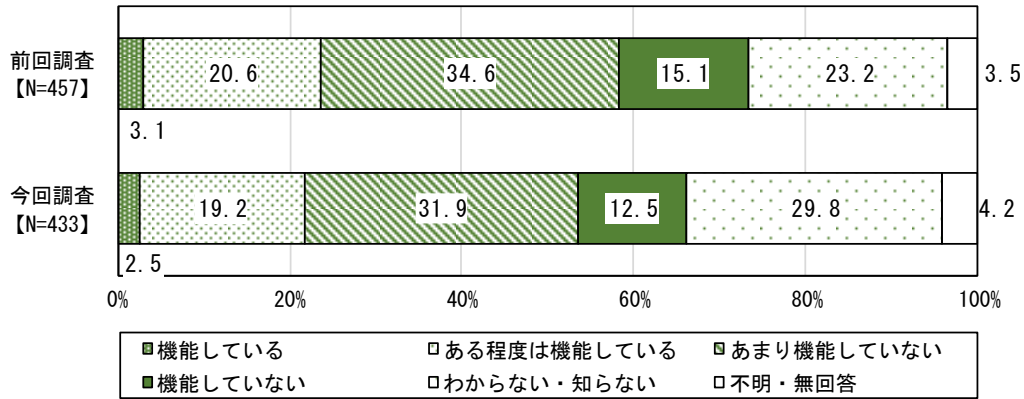
家庭の教育力（家庭で、親が子に対して行う教育）について、機能していると回答した人（「機能している」と「ある程度は機能してる」の合計）は、今回調査（H30）で 44.5%となっており、前回調査（H27）から 3.5 ポイント増加しています。

【家庭での教育の現状】



地域の教育力（地域社会の中で子どもたちが大人や異なる年齢の友人たちとの交流を通じたさまざまな体験などができる教育機能のこと）について、機能していると回答した人（「機能している」と「ある程度機能している」の合計）は、今回調査（H30）で 21.7%となっており、前回調査（H27）から2ポイント減少しています。

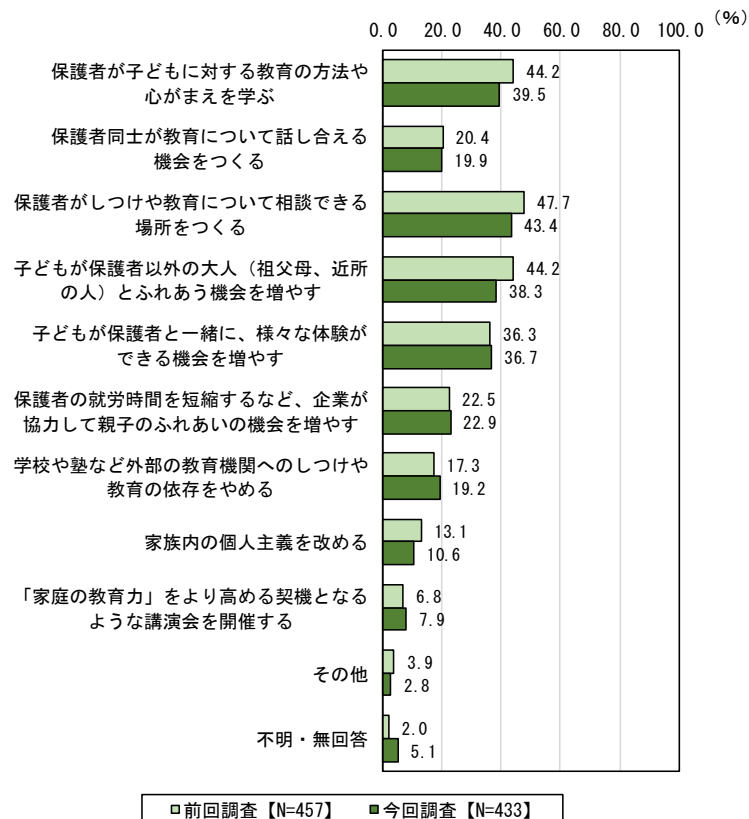
【地域での教育の現状】



⑤家庭の教育力を高めるために必要な取組み

家庭の教育力を高めるために必要な取組みについて、今回調査（H30）では「保護者がしつけや教育について相談できる場所をつくる」（43.4%）が最も多くなっており、「保護者が子どもに対する教育の方法や心がまえを学ぶ」（39.5%）、「子どもが保護者以外の大人（祖父母、近所の人）とふれあう機会を増やす」（38.3%）が続いており、上位3つの項目は前回調査と同様となっています。

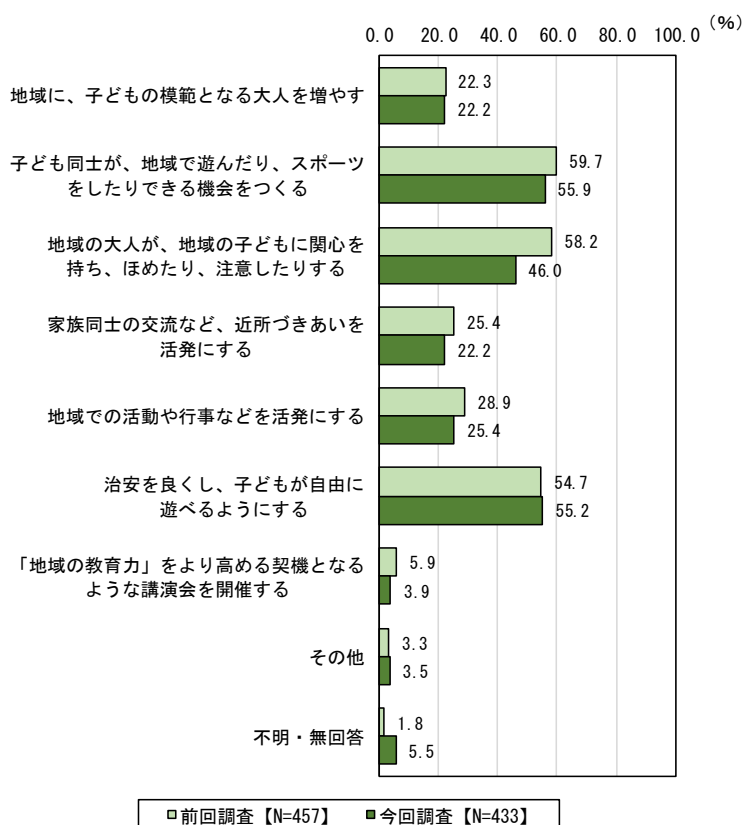
【家庭の教育力を高めるために必要な取組み（3つまで）】



⑥地域の教育力を高めるために必要な取組み

「地域の教育力」を高めるために必要な取組みについて、今回調査（H30）では「子ども同士が、地域で遊んだり、スポーツをしたりできる機会をつくる」（55.9%）が最も多く、「治安を良くし、子どもが自由に遊べるようにする」（55.2%）、「地域の大人が、地域の子どもの関心を持ち、ほめたり、注意したりする」（46.0%）が続いており、上位3つの項目は前回調査と同様となっています。

【地域の教育力を高めるために必要な取組み（3つまで）】



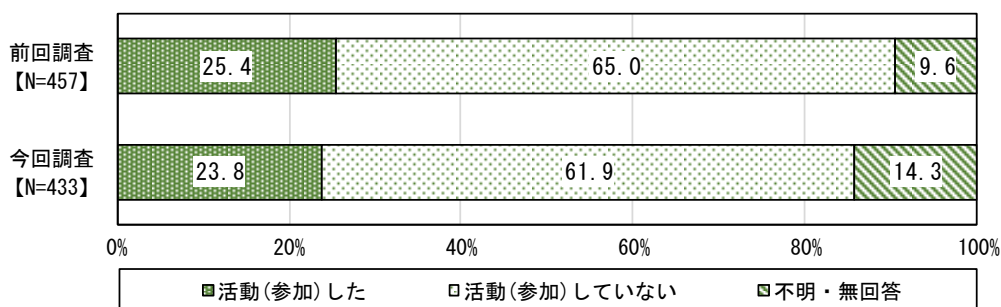
(2) 生涯学習・スポーツの状況

① 趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道、陶芸など）

◆この1年の活動や参加の有無

この1年の活動や参加の有無について、今回調査（H30）では「活動（参加）した」が23.8%となっており、前回調査（H27）から1.6ポイント減少しています。

【この1年の活動や参加の有無】

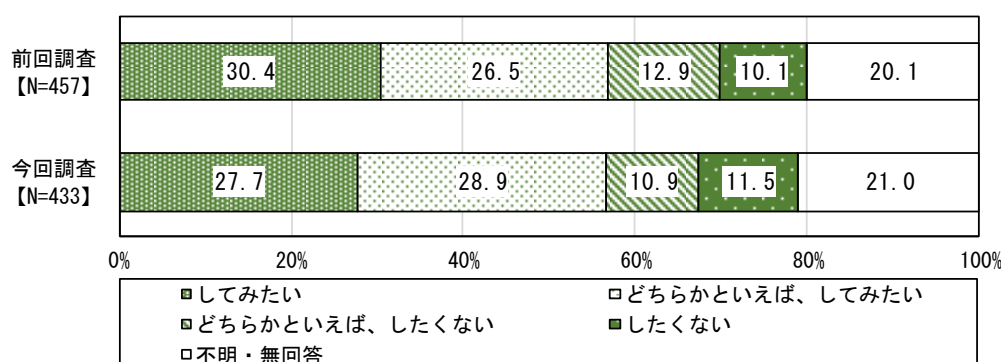


◆今後の活動意向

今後の活動意向について、今回調査（H30）では「活動してみたい（「してみたい」と「どちらかといえば、してみたい」の合計）が56.6%となっており、前回調査（H27）から0.3ポイント減少しています。

また、「活動したくない（「したくない」と「どちらかといえば、したくない」の合計）」は22.4%となっており、前回調査から0.6ポイント減少しています。

【今後の活動（参加）意向】

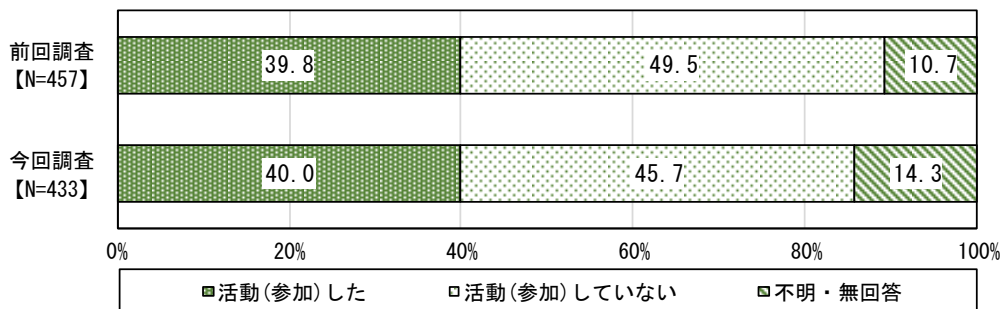


②健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、ウォーキング、水泳など）

◆この1年の活動や参加の有無

この1年の活動や参加の有無について、今回調査（H30）では「活動（参加）した」が40.0%となっており、前回調査（H27）から0.2ポイント増加しています。

【この1年の活動や参加の有無】

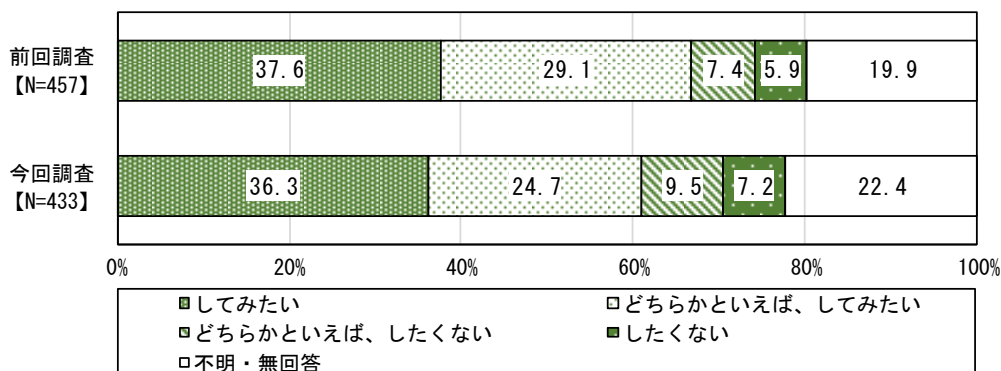


◆今後の活動意向

今後の活動意向について、今回調査（H30）では「活動してみたい（「してみたい」と「どちらかといえば、してみたい」の合計）が61%となっており、前回調査（H27）から5.7ポイント減少しています。

また、「活動したくない（「したくない」と「どちらかといえば、したくない」の合計）」は16.7%となっており、前回調査から3.4ポイント増加しています。

【今後の活動（参加）意向】

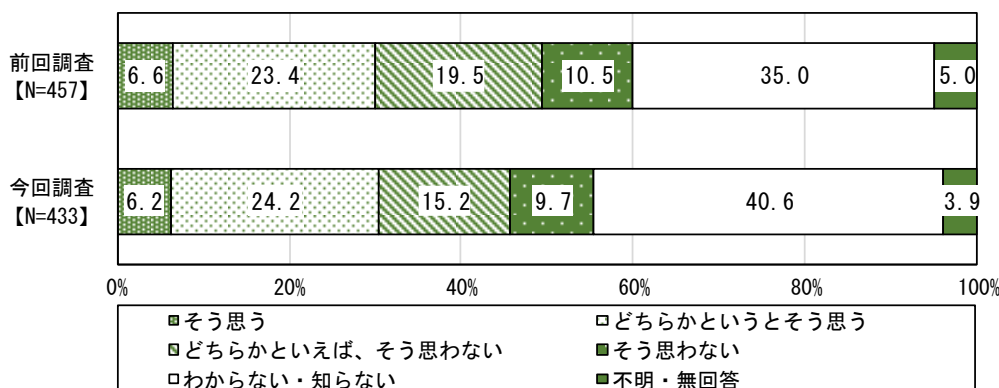


③市民による文化・芸術活動

市民による文化・芸術活動が盛んであるかについて、今回調査（H30）では「そう思う（「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」の合計）が30.4%となっており、前回調査（H27）から0.4ポイント増加しています。

また、「そう思わない（「そう思わない」と「どちらかといえば、そう思わない」の合計）」は24.9%となっており、前回調査から5.1ポイント減少しています。

【文化・芸術活動が盛んであるか】



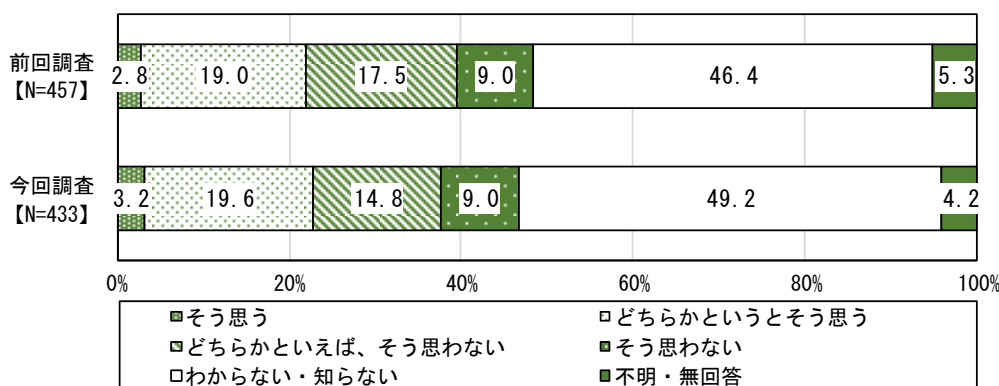
（3）歴史文化

①文化財の保護・活用

文化財の保護・活用が十分に行われているかについて、今回調査（H30）では「そう思う（「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」の合計）が22.8%となっており、前回調査（H27）から1ポイント増加しています。

また、「そう思わない（「そう思わない」と「どちらかといえば、そう思わない」の合計）」は23.8%となっており、前回調査から2.7ポイント減少しています。

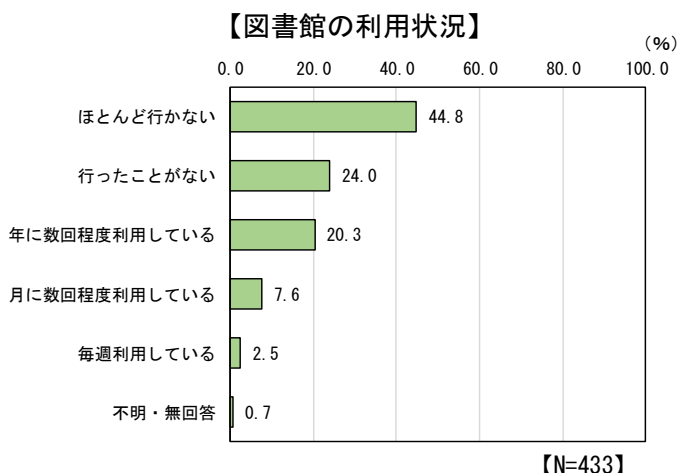
【文化財の保護・活用が十分に行われているか】



(4) 新規項目

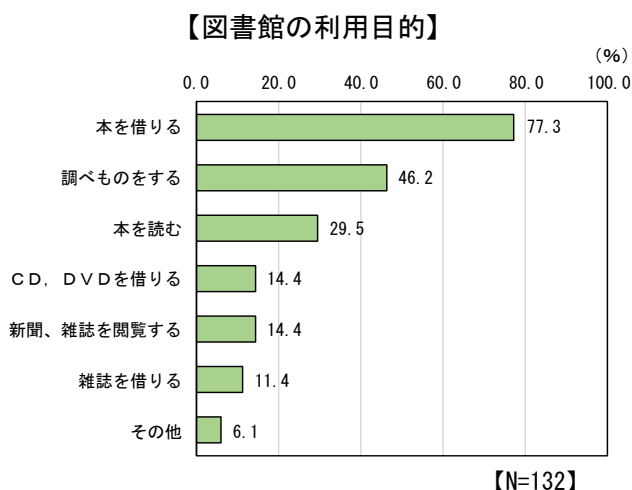
① 図書館の利用状況について

図書館の利用状況について、「ほとんど行かない」(44.8%)が最も多くなっており、「行ったことがない」(24.0%)、「年に数回程度利用している」(20.3%)が続いています。



② 図書館の利用目的について

図書館の利用目的について、「本を借りる」(77.3%)が最も多くなっており、「調べものをする」(46.2%)、「本を読む」(29.5%)が続いています。



③ 図書館を利用しない理由について

図書館を利用しない理由について、「自分で本を買う」(47.7%)が最も多くなっており、「その他」(23.2%)、「本を読まない」(21.5%)が続いています。

